

オープンアクセスとは

論文などの学術情報をWeb上でだれでも無償で自由に利用できるようにすることです

だれでも論文を読めるようになります

論文を引用される可能性が高まります

研究成果を社会に共有・還元できます

九州大学では、社会に開かれた大学としてオープンアクセス方針を定め、公的資金を用いた研究成果を原則公開することとしています。



オープンアクセスジャーナル、もしくは通常の購読型ジャーナルのオープンアクセスオプションを選択することで、論文を出版すると同時にオープンアクセスにする方法。
多くの場合、論文をオープンアクセスで出版するために、APC (Article Processing Charge, 論文掲載料) がかかる。

多くの出版社が、所属機関のリポジトリでの著者最終稿(校正前のアクセプト版)の公開を認めている。

学術情報リポジトリQIR
に登録する

詳細は裏面へ

公的資金による助成を受けた研究成果論文の 即時オープンアクセス義務化について 2024年2月に国が方針を発表 (2025年度新規公募分から対象)

学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針(令和6年2月16日 統合イノベーション戦略推進会議決定)
https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_240216.pdf

オープンアクセス論文掲載料 (APC) の支援を利用したり、
九州大学学術情報リポジトリQIRに登録したりすることで、
論文をオープンアクセスにすることができます！

オープンアクセス論文掲載料 (APC) の支援

Wiley、RSC (Royal Society of Chemistry)、Elsevierの
3社から出版する論文を、APC定価の3割の経費負担で
オープンアクセスにすることができます。

九州大学では2024年から上記3社とオープンアクセス出版モデル契約 (転換契約) を締結しました。
論文の責任著者が九州大学に所属していることが条件となります。
対象期間・対象ジャーナル等の適用条件は、出版社毎に異なります。

支援の詳細はこちらをご覧ください→



日本語



English

リポジトリ(QIR)に登録するメリット

- Freeでオープンアクセスにできる
- 出版社版が公開不可でも**著者最終稿(校正前のアクセプト版)**を公開できる
- Google Scholarやディスカバリサービスからも検索にヒットする
- Web of Science等のデータベースから直接QIRのフルテキストへリンク
- **利用件数が表示**される(論文情報ページへのアクセス回数/本文閲覧回数)
- DOIが関連情報に記述されるので、出版社版へリンクされる・引用しやすい

OAにできるか
出版社の著作権
ポリシーを
図書館で
お調べします



★スムーズな登録のため、論文がアクセプトされた時点で
共著者にリポジトリ登録の同意を得ること・著者最終稿の準備をすることをお勧めします

リポジトリ(QIR)への登録方法



教員活動進捗・報告システム
(Q-RADeRS) から登録



図書館Webサイト
> マイページから登録
※SSO-KIDでログイン



図書館宛てメールで送付



登録方法

★ ご質問・ご要望は、
附属図書館リポジトリ係にお気軽に!



Q-RADeRSからの登録方法

① Q-RADeRSへアクセス

学内から: <https://hyoka-lab.ir.kyushu-u.ac.jp>
学外から: <https://qmax.iii.kyushu-u.ac.jp/hyoka/>

② ログイン後、「Ⅱ. 研究」から該当の項目を選択

Ⅱ. 研究

項目	入力状況	該当なし	更新日	編集	ダウンロード
Ⅱ-1 主な研究テーマ	未入力	<input type="checkbox"/>			
Ⅱ-2 登録しているプロジェクト研究	未入力	<input type="checkbox"/>			
Ⅱ-3-1 学会発表等	データあり	<input type="checkbox"/>	2018-01-24		
Ⅱ-3-2 原稿論文	データあり	<input type="checkbox"/>	2018-01-24		
Ⅱ-3-3 書籍	未入力	<input type="checkbox"/>			
Ⅱ-3-4 総説・総評・総説・書評・特色書録	未入力	<input type="checkbox"/>			

③ 新規作成を選択

Ⅱ-3-2 原稿論文の一覧

項目一覧に戻る | [新規作成](#) | [Excelダウンロード](#) | [Excelアップロード](#) | [注意事項](#)

アイコンについて

- データの登録済
- データの編集
- データとコピーして新規作成
- データの削除
- 九州大学研究者情報に公開される項目
- データを選択してソートして
- 検索範囲と都度「公開」を選択した場合に九州大学研究者情報に連携される項目
- 全てのチェックボックスを
- 全てのチェックボックスを
- 必須項目(背景色: 黄色)、任意入力項目(背景色: 白)

全項目数: 1 / QIRリンク表示許可数: 1 / QIRリポジトリ登録数: 0
※QIRリポジトリ登録数とは、学術情報リポジトリ(QIR)に対象の論文が実際登録されている数の合計です

ページの一覧表示数: [10]

No.	論文題目	著者名(全角)	学術文誌(別称)	発行年月	QIRリポジトリ登録	公開	PureID	更新日時	操作
1	初稿論文の登録サンプル	九州大 太郎	九州大学リポジトリ研究	2018年01月	公開	公開	2018-01-24 16:55		

ページの一覧表示数: [10]

④ 書誌情報を入力

添付ファイルのバージョン

書誌版

QIRリポジトリ登録 | [Fulltext QIR](#)

作成

一覧 | 詳細一覧 | 項目一覧に戻る | Pureデータ(原稿論文)から取込

※特にDOIは正確にご入力ください
※新規作成の際、まだ本文ファイルの登録はできません

⑤ 登録したデータの「詳細ボタン」もしくは「編集ボタン」をクリック

⑥ ページ下部「アップロード」ボタンから、本文ファイルを登録

更新 | 詳細表示 | コピー | 削除

一覧 | 詳細一覧 | 項目一覧に戻る | Pureデータ(学会発表)から取込

添付ファイル

⑦ トップページ「データ提出」タブ>「提出ボタン」をクリック

全項目 | 掲載種別活動項目 | 研究活動 | **データ提出** | 人材育成 | 人材育成 | パスワード変更 | ログアウト | a (6,000,000)

提出してよろしいですか?

最終提出日時

更新した項目

項目	更新日時
Ⅱ-3-1a 学会発表等	2018-01-24 17:15:46
Ⅱ-3-2 原稿論文	2018-01-30 09:53:05
0-1 教員基幹情報	

学外公開データ表示

⑧ 図書館側の作業(著作権確認等)を経てQIRで公開

詳しい登録方法はこちらをご覧ください→



著作権のこと、エンバーゴ(公開猶予期間)のこと、図書館がお調べします。

リポジトリに登録できる原稿形式、エンバーゴは学術雑誌・出版社によって異なります。
Q-RADeRSに本文ファイルを登録された論文は、すべて図書館リポジトリ係が著作権調査を行っています。
ご執筆論文の著作権についてご不明な点があれば、お気軽にお尋ねください。